

お十夜法要

ぶつみょうえいしゅう
〇仏名会云併修

長かったコロナ禍も秋の訪れとともに落ち着いた感じで、日常生活にも活気が戻りつつあります。まだ気を緩めてはいけません。今年最後の法要『お十夜』の時期となりました。当日は手指消毒・マスク着用・座席位置等、「三密」にならぬよう配慮し、お勤めいたしますが、ご参拝にご不安のある方は、同封の振込用紙に回向名（〇〇家先祖代々または戒名）を記入してお送りくださいませ。丁重にご回向いたします。そしてさらにコロナ終息を願うと共に、世界が平和でありますように、皆さまと念仏の功德を積ませていただき、念仏礼拝の善行をお勤め致します。



日時 十一月十三日（日曜日）

午後一時 お十夜法要・ご先祖ご供養
コロナ終息祈願

■ご参拝の方には、ご供物をお渡しいたします。

●お十夜法要とは？

お十夜法要は、浄土宗独自の法要です。『無量寿経』のお経の中に「此に於いて善を修すること十日十夜なれば、他方諸仏の国土に於いて善をなすこと千歳するに勝れたり」今 私たちが行う念仏の行は 諸仏菩薩さまがいらっしゃる仏の国土で千年間も長い間行う修行の功德よりも勝れている”と説かれているものによるものです。コロナ禍の終息を願い、称名念仏と礼拝の善行で阿弥陀如来さまの慈光をこうむり、身心の健康と安らぎを得て参りましょう。